

彩色いろいろ

人生の最大幸福はその職業の道楽化にある。

富も名誉も美衣美食も、職業道楽の愉快さには遠く及ばない。

職業の道楽化とは、学者のいう職業の芸術化、趣味化、遊戯化、スポーツ化もしくは享楽（きょうらく）化、であって、私はこれを手っ取り早く道楽化と称する。名人と仰がれる画家、彫刻家、音楽家、作家などが、その職業を苦勞としないうで、楽しみに道楽としてやっているのと同様に、すべての人がおのおのその職業を、その仕事を道楽にするということである。

職業を道楽化する方法はただ一つ勉力（べんきょう）にある。

あらゆる芸術と同じく、はじめの間こそ多少の苦しみはあるが、すべての歓喜も幸福も努力を通してはじめて得られることを自覚し、自分の職業を天職と確信し、迷わず専心努力するにおいては、「断じて行えば鬼神も之を避く」とか、「精神一到（いっとう）何事か成らざらん」といわれるとおり、いずれ必ず仕事がよくわかってきて上手になる。上手になるに従い、はじめは自己の性格（しょうぶん）に適していなように思われた職業も、しだいに自分に適するようになり、自然と職業に面白味を生じる。

一度その職業に面白味を持てば、もはやその仕事は苦勞でなく道楽に変わる

（本多静六氏の言葉）

上記の文章は、本多静六氏（日本最初の林学博士）のもので、国民の三大義務の一つが「勤勞の義務」であるように、誰もがそれぞれの立場状況の中で、働くということに生涯取り組んでいかなばなりません。生涯取り組んでいく仕事が、ただお金のために苦痛を我慢するということでは何だか悲しいですね。本多氏の言われている通り、「仕事＝道楽」という境地に立てれば、楽しいことをしながらかつお金を得ることもできる最高の状態になります。で、道楽化するための方法は、「べんきょう」！

入試前、定期試験前に、それまで苦手として遠ざけていた教科にやむを得ず向き合わなければならなくなるような時、「やれば出来る」ことに気づく瞬間に出会うことがあります。雲っていた表情が一変します。学生という段階における勉強とは、物事の仕組みやルールの基礎を知るため、生涯をかけて調べたいものを見つけるため、実生活で役には立たないけど物事を様々な角度からとらえられるなるためであり、何より仕事を道楽化していく上で必要となる勉強の進め方、方法を考え、知るためにあると思います。やっぱり勉強が「受験のため」だけではもったいないです。そして勉強は、受験のためだけのものではないからこそ、受験という機会に向けての勉強にも必死に一生懸命に向かうべきです。

奥松

教室の風景

「好き」が大事！

冬季オリンピックが始まりましたね。私も連日選手達の活躍をテレビで見て興奮しています。それにしても選手達は、オリンピックという目標があるとはいえ、つらいトレーニングや練習をずっと続けられるのは何故なのでしょう。多くの選手の話から聞かれるのは、その競技が「好き」だからそうです。好きこそ物の上手なれと言いますが、どんなことをやるにも、まずそれが「好き」なことが大事なのだなあと感じました。

教室に来ている子供達もレゴが大好きです。好きという気持ちは、難しい課題をも乗り越える力になります。

先日、ギアが嫌いという子にモーターとギアを使った課題を与えました。途中でモーターの速度をもっと遅くすることを提案すると、「これを使えばいいんじゃない」とギアボックスを持ってきました。他のインストラクターが「前にやったの覚えていたんだ。すごいね」というと、すごく嬉しそうな顔をしました。いまだにその子はギアが嫌いと言っていますが、一所懸命課題に取り組んでいます。

経験が知識になり、それが自信や喜びになり、嫌いなことが好きに、好きなことがもっと好きになる。そんな風にレッスンができればと思います。

インストラクター 宇賀神薫美

今月の作品紹介



『ひな壇』

お内裏様とお雛様、ぼんぼりがかわいらしく置かれています。



『鬼』

口を大きくあけた鬼！たくさんの豆を開閉する口の中に入れることができます。



『スカイツリー』

巨大なスカイツリー！大きすぎて写真の中におさまりきりません。

ダクタクラス・ジュニアクラス 日曜クラス開講します！

平成26年3月より、これまでの日曜クラスに加え、ダクタクラス・ジュニアクラスの時間帯を設置しました。

<日曜ダクタクラス・ジュニアクラスのご案内>

☆隔週実施、1コマ2時間(実施日は年間予定で決められています)

・ダクタクラス 午前10時～11時50分(途中休憩あり)

・ジュニアクラス 午後1時～2時50分(途中休憩あり)

※ご不明な点やご質問がありましたら、お気軽に教室にご連絡ください。